



# 花暦コラム



Vol. 4-2

松尾真由美

## 秋の七草をご紹介



おみなえし (女郎花) (オミナエシ科)

おばな (尾花) (ススキ) (イネ科)

ききょう (桔梗) (キキョウ科)

なでしこ (撫子) (ナデシコ科)

ふじばかま (藤袴) (キク科)

くず (葛) (マメ科)

はぎ (萩) (マメ科)



春の七草とは違い、秋の七草には古来より特別な行事はないようですが、秋の野の花が咲いている野原を『花野 (はなの)』と呼び、そこで花を愛でながら 短歌や俳句を詠んだそうです。

「なかなか覚えられないなあ～」という方は 『おおきなふくは』 大きな福はやってくる！と覚えてみては・・・

## 植林地内で見つけた 萩 3 種

ヤマハギとマルバハギは どちらも花は紫紅色で似ていますが、ヤマハギの花序は基部の葉よりも長く、マルバハギは短いのが特徴です。

ヤマハギ

マルバハギ

メドハギ

